

## 日南市ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化が原因とみられる気候変動の影響により猛暑や集中豪雨などの風水害が発生し、世界各地で深刻な自然災害を引き起こしています。日本においても同様であり、気候変動問題は私達の生活に大きな影響を及ぼしています。

平成 27（2015）年に合意されたパリ協定では、「世界的な平均気温上昇を産業革命以前 に比べて 2℃より十分低く保つとともに、1.5℃に抑える努力を追求する」という目標が掲げられました。そして、これを達成するためには、平成 30（2018）年に公表された IPCC（気候変動に関する政府間パネル）の特別報告書において、「2050 年までに、世界全体の温室効果ガス排出量をほぼゼロにする必要性を指摘した」とされています。

今日、地球温暖化対策は、今を生きる私たちの社会的責務であり、本市においても、これまで以上に市民、事業者、行政が一丸となって再生可能エネルギーの地産地消や省エネルギー活動に取り組んでいくことが大切です。

未来を担う次世代に、この自然豊かな日南市を引き継いでいくためにも、本市は、令和 32（2050）年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティにちなん」を目指し、脱炭素社会の実現に向けて全力で取り組んでいくことを、本日ここに宣言します。

令和 4 年 3 月 2 日

日南市長 高橋 透